

平成 21 年 2 月 16 日

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 森下 一喜
(コード番号：3765 大証ヘラクレス)
問 合 せ 先 IR・企業広報室長 石見 紀生
(TEL：03-5511-1400 (代表))

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる状況の解消についてのお知らせ

当社は、平成 21 年 2 月 16 日発表の平成 20 年 12 月期決算短信発表日において、「継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる状況」を解消いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、平成 19 年 12 月期において保有する投資有価証券の時価が下落したことによる評価損の計上や、一部の子会社において事業の見通しが悪化したことによる減損損失を計上したことを主要因として、シンジケートローンに付されている財務制限条項に抵触し、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しておりました。

当社グループは当該状況を解消すべく、経営資源の有効活用による価値最大化、事業の機動化・独立採算制の向上及び財務基盤強化と価値創造に向けた取り組みを行ってまいりました。その結果、引き続き既存事業の成長とともに大型受託開発案件の一般発売開始など着実に業績を向上したことにより、平成 20 年 12 月期連結決算において経常損失から経常利益に転換し、個別決算においても経常利益が大幅に増加しました。また、財務制限条項に抵触したシンジケートローンについては取引金融機関と協議の上、財務制限条項を変更しており、平成 20 年 12 月末において当該財務制限条項に抵触していません。

そのため、平成 20 年 12 月期決算短信発表日において継続企業の前提に関する重要な疑義を抱かせる状況は解消しております。

今後も当社グループは業績の向上に努めてまいりますので、ステークホルダーの皆様におかれましては、引き続きご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上